# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日


上場会社名　荒川化学工業株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　4968　URL　http://www.arakawachem.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 末村　長弘
問合せ先責任者　(役職名) 取締役業務統轄部長　(氏名) 延廣　徹　TEL 06-6209-8500

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 51,122 | △5.4 | 1,455 | △5.2 | 1,412 | △9.5 | 602 | △13.9 |
| 24年3月期第3四半期 | 54,040 | 9.7 | 1,535 | △32.4 | 1,560 | △36.2 | 700 | △56.1 |

(注) 包括利益　25年3月期第3四半期　898百万円　(330.1%)　24年3月期第3四半期　208百万円　(△81.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 29.93 | ― |
| 24年3月期第3四半期 | 34.77 | ― |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 74,848 | 38,345 | 49.7 |
| 24年3月期 | 77,108 | 37,910 | 47.8 |

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　37,174百万円　24年3月期　36,829百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 11.50 | ― | 11.50 | 23.00 |
| 25年3月期 | ― | 11.50 | ― | | |
| 25年3月期(予想) | | | | 11.50 | 23.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 70,500 | △0.4 | 2,100 | 18.0 | 2,100 | 13.0 | 950 | △30.6 | 47.17 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2．サマリー情報（注記事項）に関する事項 （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 有 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2．サマリー情報（注記事項）に関する事項 （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年3月期3Q | 20,150,400 株 | 24年3月期 | 20,150,400 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 11,766 株 | 24年3月期 | 11,766 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 25年3月期3Q | 20,138,634 株 | 24年3月期3Q | 20,138,659 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報 （2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間の世界経済は、米国経済の緩やかな回復などはありましたが、欧州の景気低迷により、中国をはじめとするアジア経済も低調に推移し、景気の回復は弱いものとなりました。日本経済は、世界経済の減速の影響を受け、厳しい状況が続きましたが、年末にかけて円高是正の動きもみられました。一方、欧州や中国などの対外経済環境を巡る不確実性は高い状態が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、徹底した経費削減を実施するとともに、主原料であるロジンをはじめとする原材料価格の変動に対応した製品価格の改定に努めてまいりました。また、超淡色ロジン、光硬化型樹脂および電子材料用配合製品などの高付加価値製品を中心に拡販を推進してまいりました。海外におきましては、中国などのアジア地域ならびに欧州における事業拡大を推進してまいりました。

しかしながら、基盤事業における主要製品の国内外での需要低迷に加え、設備投資にともなう減価償却費の増加もあり、収益性が悪化しました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は511億22百万円（前年同期比5.4％減）、営業利益は14億55百万円（同5.2％減）、経常利益は14億12百万円（同9.5％減）、四半期純利益は６億２百万円（同13.9％減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメント区分の売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。

＜製紙薬品事業＞

国内製紙業界は、需要の低迷や輸入紙の増加などにより印刷用紙の生産が引き続き低調に推移するとともに、堅調であった段ボール原紙など板紙の生産も、家電向け等の不振により減少傾向となりました。一方、中国製紙業界においては、紙・板紙の需要の伸びが鈍化しました。このような環境のもと、当事業におきましては、国内の販売は低調に推移しましたが、アジア地域での新規採用が進みました。利益面では、台湾、中国における拡販や新たな製品の投入により、全体では増益となりました。

その結果、売上高は134億21百万円(前年同期比9.1％減)、セグメント利益は７億９百万円(同4.7％増)となりました。

＜化成品事業＞

国内の印刷インキや粘着・接着剤業界は、出版・広告分野などで、低調に推移しました。このような環境のもと、国内事業におきましては、印刷インキ用樹脂や粘着・接着剤用樹脂の販売が減少しましたが、新たな機能を付加した新製品の採用もありました。また、海外事業におきましては、低調に推移しましたが、欧州での粘着・接着剤用樹脂の販売が回復しました。利益面では、超淡色ロジンの設備投資にともなう減価償却費の増加などにより、大きく減益となりました。なお、新製品の拡販や欧州での回復により上半期の損失から黒字転換しました。

その結果、売上高は266億81百万円(前年同期比10.0％減)、セグメント利益は２億49百万円(同74.3％減)となりました。

＜電子材料事業＞

電子工業業界は、スマートフォンの拡大があったものの、薄型テレビやノートパソコンなどの需要が低迷しました。このような環境のもと、当事業におきましては、昨年夏場以降の需要低迷から、光硬化型樹脂、電子材料用配合製品および機能性ファインケミカル製品の販売が回復しました。利益面では、前年度の損失から黒字転換し、増益となりました。

その結果、売上高は108億７百万円(前年同期比15.1%増)、セグメント利益は２億79百万円(前年同期はセグメント損失２億68百万円)となりました。

（２）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月１日に公表しました業績予想に修正はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

連続プラントにおいて、定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## ４．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,678 | 5,109 |
| 受取手形及び売掛金 | 27,482 | 27,582 |
| 商品及び製品 | 6,890 | 6,963 |
| 仕掛品 | 693 | 762 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,742 | 6,152 |
| 繰延税金資産 | 508 | 491 |
| その他 | 1,439 | 990 |
| 貸倒引当金 | △115 | △125 |
| 流動資産合計 | 48,321 | 47,926 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 8,700 | 8,178 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 9,151 | 7,828 |
| 土地 | 4,700 | 4,702 |
| 建設仮勘定 | 50 | 82 |
| その他（純額） | 408 | 381 |
| 有形固定資産合計 | 23,010 | 21,172 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 160 | 156 |
| その他 | 634 | 615 |
| 無形固定資産合計 | 795 | 771 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,074 | 4,290 |
| 繰延税金資産 | 563 | 366 |
| その他 | 350 | 327 |
| 貸倒引当金 | △7 | △8 |
| 投資その他の資産合計 | 4,981 | 4,976 |
| 固定資産合計 | 28,786 | 26,921 |
| 資産合計 | 77,108 | 74,848 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,782 | 12,008 |
| 短期借入金 | 12,131 | 10,953 |
| 1年内償還予定の社債 | ― | 5,000 |
| 未払法人税等 | 197 | 193 |
| 未払消費税等 | 36 | 292 |
| 賞与引当金 | 810 | 507 |
| 役員賞与引当金 | 37 | 30 |
| 修繕引当金 | ― | 96 |
| 資産除去債務 | 15 | ― |
| 設備関係支払手形 | 90 | 93 |
| その他 | 3,720 | 3,039 |
| 流動負債合計 | 28,822 | 32,215 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 5,000 | ― |
| 長期借入金 | 3,080 | 2,078 |
| 繰延税金負債 | 64 | 69 |
| 退職給付引当金 | 1,920 | 1,791 |
| 修繕引当金 | 51 | ― |
| 資産除去債務 | 84 | 86 |
| その他 | 173 | 261 |
| 固定負債合計 | 10,375 | 4,287 |
| 負債合計 | 39,197 | 36,502 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,128 | 3,128 |
| 資本剰余金 | 3,350 | 3,350 |
| 利益剰余金 | 31,065 | 31,204 |
| 自己株式 | △11 | △11 |
| 株主資本合計 | 37,532 | 37,671 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 578 | 745 |
| 為替換算調整勘定 | △1,281 | △1,243 |
| その他の包括利益累計額合計 | △703 | △497 |
| 少数株主持分 | 1,081 | 1,171 |
| 純資産合計 | 37,910 | 38,345 |
| 負債純資産合計 | 77,108 | 74,848 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 54,040 | 51,122 |
| 売上原価 | 44,273 | 41,425 |
| 売上総利益 | 9,767 | 9,696 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,232 | 8,241 |
| 営業利益 | 1,535 | 1,455 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4 | 13 |
| 受取配当金 | 105 | 102 |
| 不動産賃貸料 | 86 | 87 |
| 為替差益 | － | 25 |
| 操業補償金 | － | 50 |
| その他 | 132 | 109 |
| 営業外収益合計 | 329 | 388 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 226 | 215 |
| 持分法による投資損失 | － | 0 |
| 為替差損 | 47 | － |
| 操業休止関連費用 | － | 181 |
| その他 | 30 | 32 |
| 営業外費用合計 | 304 | 430 |
| 経常利益 | 1,560 | 1,412 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 101 | 0 |
| 負ののれん発生益 | 12 | － |
| 関係会社清算益 | 51 | － |
| 特別利益合計 | 165 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 42 | 18 |
| 災害による損失 | 93 | － |
| 固定資産評価損 | 3 | 0 |
| 投資有価証券売却損 | 0 | － |
| 投資有価証券評価損 | 151 | 306 |
| 特別損失合計 | 291 | 325 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,435 | 1,088 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 293 | 292 |
| 法人税等調整額 | 308 | 125 |
| 法人税等合計 | 601 | 418 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 833 | 669 |
| 少数株主利益 | 133 | 67 |
| 四半期純利益 | 700 | 602 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 833 | 669 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △334 | 167 |
| 為替換算調整勘定 | △290 | 68 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | － | △7 |
| その他の包括利益合計 | △624 | 228 |
| 四半期包括利益 | 208 | 898 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 148 | 808 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 59 | 90 |

（３）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他(注) | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 製紙薬品 | 化成品 | 電子材料 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,768 | 29,637 | 9,393 | 53,799 | 241 | 54,040 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | 519 | 519 | 23 | 543 |
| 計 | 14,768 | 29,637 | 9,913 | 54,319 | 264 | 54,584 |
| セグメント利益又は損失(△) | 677 | 970 | △268 | 1,378 | 5 | 1,384 |

(注)　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険、不動産仲介等を含んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 1,378 |
| 「その他」の区分の利益 | 5 |
| 全社費用の配賦差額(注)１ | 183 |
| 営業外損益(注)２ | △32 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,535 |

(注)１　全社費用の配賦差額は、主に報告セグメントに予定配賦した一般管理費の差額であります。

２　営業外損益は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益項目であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

当社は、当社の連結子会社である荒川ケミカル（タイランド）社の株式を追加取得いたしました。これに伴い「化成品事業」セグメントにおいて負ののれん発生益を計上しております。

なお、当第３四半期連結累計期間における当該事象による負ののれん発生益の計上額は、12百万円であります。

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

1　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他(注) | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 製紙薬品 | 化成品 | 電子材料 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 13,421 | 26,681 | 10,807 | 50,909 | 212 | 51,122 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | 317 | 317 | 25 | 343 |
| 計 | 13,421 | 26,681 | 11,125 | 51,227 | 237 | 51,465 |
| セグメント利益又は損失(△) | 709 | 249 | 279 | 1,238 | △0 | 1,237 |

(注)　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険、不動産仲介等を含んでおります。

2　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 1,238 |
| 「その他」の区分の損失(△) | △0 |
| 全社費用の配賦差額(注)１ | 311 |
| 営業外損益(注)２ | △93 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,455 |

(注)１　全社費用の配賦差額は、主に報告セグメントに予定配賦した一般管理費の差額であります。
２　営業外損益は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益項目であります。

3　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

該当事項はありません。